



# Plus RMA



第22号  
2025/7/1  
一般社団法人 RMA

## 🎈 CONTENTS 🎈

🎈 人材育成 .....	宮川 雅明 2
🎈 新規開設セミナーのお知らせ .....	4
🎈 RMA 2025年度セミナー開催予定表 .....	6
🎈 事務局だより .....	10

# 人材育成

## 一般社団法人 RMA 理事 宮川 雅明

人材育成は経営において最も重要なテーマの一つである。2025年1月のRMA Plusでは「情熱とEffectuation」を掲載させていただいた。今回はもう少し語ってみたいと思う。

### 自社株買いの根底にあるもの

2025年6月12日の日本経済新聞、「自社株買い、減益予想でも衰えず」という記事が出た。こうした傾向は大昔から変わらない、というか構造的に変わっていないように思える。赤字でも配当をしていた時代があった。お金にとって国境は障害でしかない。グローバル化の進展やサプライチェーンの柔軟な世界展開は、ガバナンスへと波及し、上場基準そして資本効率の更なる要求へと進展し、今では地政学的リスクにまで影響するに至っている。

私がこの記事で最も注目したのは、株主還元だけでは駄目で、あくまで成長戦略が必要になると指摘している点だ。失われた30年とは成長戦略の無さにあると感じている。

### 起業家人材の育成

2000年、成長戦略のための起業家人材育成プログラムを開催することになった。これは一般社団法人日本能率協会からの依頼であった。MBA（経営大学院）ではなく、実際に起業する人材である。問題意識は成長戦略の無さにあった。

戦略論は必要だが、戦略で組織は動かないことは実感としてわかっていた。日本でMBAを学ぶ人の多くは転職などキャリアアップが目的だ。MBAの本来の目的は起業である。皮肉な話であるが、ヘンリー・ミンツバー

グ教授は“MBAが会社を滅ぼす”といった。乱暴な言い方をすれば、理論や事例をよく知っていて、弁もたつ。しかし、実業で力を発揮するとは限らない。むしろ、理論などが邪魔にさえなる。何だろうか、優秀であることが成長戦略には欠かせないというのだろうか。私は実感として、そうは思わない。経営学の知見が無駄と言っているわけではない。十分ではないということだ。

持続可能という言葉をよく聞く。国際統合報告会議（IIRC）では持続可能な経済システムを支える6つの資本を提言している。その一つが人的資本である。これまでは財務指標が重視されてきた。されすぎたといった方が良い。結果指標の前に結果を導き出すものが大事である。持続可能という訳であるので短期的な利益追求ではない。人材は数年で鍛えられるものではない。では、どうしたら人材を育成することができるのだろうか。

結論から言えば、修羅場の数である。営業を10年経験したから営業のプロという訳ではない。時間を過ごす経験は異なる。同じような経験を繰り返すのは楽なだけで大した経験にはならない。異質なこと、やったことがないからやる。ローテーションも殆どなく同じ業務を繰り返すことは、人材の可能性を潰すようなものかもしれない（例外もあるが）。同じことを繰り返せば習熟もする。楽かもしれないが、相対的に劣化を意味する。報酬も上がらなければ視野も狭い。決まったことしかできない。仮にその業務が必要のないもの、相対的に価値の低いものになればブルシット・ジョブ化する。これは育成という意味において好ましくない。

人的資本という考え方において、重要なことは人が育つ組織であるということだ。成長戦略が必須というなら、そういう修羅場を用意することだ。机の前に座って理屈を述べる人材はむしろ邪魔かもしれない。

人事制度を見直したいという依頼も多い。全くもって違う。人事制度ではない。人材育成制度だ。評価や報酬に重点をおいている。極端に言えばそんなものは必要ない。成長していれば自然についてくる。必須なのはキャリアだ。何を目指すか、そのためにどのようなテーマに挑戦するかである。成長戦略に必要な人材の経験を描いてみよう。それがなければ人事制度も経営計画も無意味といってよい。

## 時代遅れの経営計画

事業が成り立たない可能性がある。既存事業のライフサイクルが限界にきている。そこで経営計画を根本から見直したい、という依頼がある。入口のテーマは様々であるが、結局は経営の刷新、革新である。このような依頼は数多い。

根底にあるのは、出来レースでやってきた既存事業の限界と、既存事業のみに経営資源を配分してきた結果と、成長戦略がないこと、そして事業開発の経験がないといった話だ。

私が最初に経営計画を作成したのは45年ほど前になる。上場申請書に長期経営計画というものがあった。以来、数えきれない数の経営計画書の類を作成してきた。直近の依頼もそうだ。だが、根本的に間違っているとか、危険である。計画というシナリオがあると安心するかもしれない、株主にも従業員にも説明ができる。しかし、実践しないもの、実践できないものは無意味である。

先のRMA Plusでも紹介したが、VUCA時代において、計画はあまり役に立たない。特に事業開発となると90%が計画通りにはいかないことがわかっている。大体、既存事業でも計画通りにはいかないのではないだろうか。事業環境及び構造が変わっているので、事業開発人材、成長戦略という流れになっている。リニアな発想では成り立たない。

優秀な人材は、利用可能な情報を探しだし、計画を作り上げる。これは利用可能性ヒューリスティックといってよい。このような人材はCausation(コーゼーション)といって分析や計画を重視する。情報や条件が揃っている環境であれば予測もたつが、不確実な時代ではそうはいかない。こうしたCausationとは真逆の理論が

Effectuation(エフェクチュエーション)である。これは、実際に起業をし、実業を10年以上継続し成功した起業家を調査した結果から生み出された実践理論である。私自身、Effectuatorみたいなものなので、とてもじっくりくる。

詳細な理論は省くが、例えば、アイデア×行動=機会という考え方がある。最も重要なことは“行動力”である。理屈ばかりいって行動しない人があまりに多すぎる。実験する勇気を失ったら終わりである。そもそもやったことがないことをやるので、事例はあるかと、財務的に見通せるのかといった質問は無意味である。できない理由を並べたところで何も進まない。

## どこを見ているのか働き方改革

2024年の一人GDPは36位で、韓国、台湾、ブルネイより低い。成長すれば所得は増えるのであるが、成長のための挑戦は別にして、もらうこと、楽をすることだけ要求している風潮があるのではないか。

不幸になる人の特徴として、自己憐憫、他責、最後は人頼みという話があるが、まさにそのような風潮を感じる。

リスクリングというテーマもよく耳にするが、自己投資のマインドが前提ではないだろうか。教育研修も同じで自腹で参加すれば必死に吸収しようとする。どうも他人事のようなマインドではないのか。そんなマインド状態でリスクリングをやっても実務では使えないだろう。その領域で飯を食っている人に勝てるわけがない。

また、米国ではプレスクリングの重要性が増している。リスクリングをしても習得した時点で技術やニーズは先に進んでいて、習得したものが陳腐化してしまうので、プレスクリングになる。

このプレスクリング以上に重要なのがコアスキルである。リテラシーといってもよい。コミュニケーションスキル、構造的にものを見るスキル、事実を検証するクリティカルシンキング、異質なものと異なる意見を柔軟に聞き入れるマインドなどだ。これらコアスキルは役割によっても個別のものがあるが、コアスキルはどのような仕事にも活用できるものだ。イマージングなリスクリングに惑わされないよう、何が必要かを見定めることだ。

# 新規開講セミナーのご紹介

今年度7月以降に開講する新規公開セミナーをご紹介します

## ● 2025年7月 新規開講セミナー

### エフェクチュエーション ~事業開発の実践理論、実証研究から見出された5つの原則~ (オンライン・半日)

今年度は、7月14日(月)に開催します。

#### <対象者>

新規事業開発及び既存事業のトランスフォーメーションに関心のある方。

#### <内容>

【問題意識】VUCA時代、事業計画の多くは計画通りにはならない。よって、既存の事業計画に関する考え方(コーゼーション)は役に立たないか逆効果になる可能性が高い。

2009年にエフェクチュエーション理論が紹介されてきた。永きにわたり、成長戦略が求められてきたが、既存事業の維持に注力してきたのではないか。

挑戦と言いながら挑戦に相応し思考と行動様式は伴っていない。

多くの企業でエフェクチュエーションの実践指導をしてきた講師が理論と実践の両面から講義を行う。

### ISO 15189:2022 内部監査員養成(JIS Q 19011準拠)&マネジメントレビューセミナー (対面・1日)

今年度は、7月18日(金)・11月28日(金)・2026年3月13日(金)の3回開催します。

#### <対象者>

初めて内部監査に携わる方、内部監査の知識と進め方のスキルを習得したい方

加えてJIS Q 19011:2012 -マネジメントシステム監査のための指針- を理解し、より効果的な内部監査を行いたい方

#### <内容>

内部監査用チェックリストを解説することで、効率良く1日でISO 15189:2022(第4版)の規格内容を理解して、内部監査に必要なスキルを学ぶことができます。また、内部監査の流れの解説、内部監査での指摘の仕方、検出されて不適合に対する効果的な是正処置の考え方についても具体的な事例、各種演習を行うことで理解しやすい解説をいたします。

## 2025 年下期 新規開講セミナー

セミナー開催日程は追って RMA ウェブサイトでお知らせします。



### ISO /IEC 17020:2012(JIS Q 17020:2012)規格解説セミナー



(オンライン・半日)

#### <対象者>

ISO/IEC 17020による検査機関認定を取得している又は取得を予定している機関の要員

#### <内容>

ISO/IEC 17020:2012 (JIS Q 17020:2012) の要求事項について解説すると共に、この規格による検査機関認定が世界のどのような分野で利用されているかなどを紹介しします。併せて、この規格は現在 ISO/CASCO (適合性評価委員会) のWG31で改定作業が進んでおり、ISO/IEC DIS 17020 (ドラフト) の内容を紹介しますと共に、現行規格からの主な変更点に焦点を当てて解説します。



### ISO /IEC 17043:2023(JIS Q 17043:2025)規格解説セミナー



(オンライン・半日)

#### <対象者>

ISO/IEC 17043による技能試験提供者認定を取得している又は取得を予定している機関の要員、

ISO/IEC 17043による技能試験を利用している試験・校正機関の要員

#### <内容>

ISO/IEC 17043は、旧規格が2010年に発行され、それに対応するJIS Q 17043が2011年に発行されて10年以上の長期に亘り運用されてきましたが、ISO規格は2023年に、JIS規格も本年4月に改定発行されました。セミナーでは新規格の解説と共に旧規格からの改訂ポイントなども解説します。併せて、ZスコアやEnスコアなどの技能試験における参加者のパフォーマンス評価指標について、その手法を解説します。

セミナーのお申込みは開催日の  
約3か月前から可能です。

お申込みお待ちしております！



# RMA 2025年度 対面型セミナー 開催予定表

1/2

※ 諸事情により日程は変更する場合がございます。

No.	対面型セミナー ※3か月前からお申込み可能となります	会場	受講料 (消費税込)		2025年度											
					2025年						2026年					
					上期						下期					
					会員	非会員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
規格解説セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	第78回 ISO/IEC 17025 規格解説と運用セミナー(大阪) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	大阪	¥33,000	¥66,000		5/29										
2	第79回 ISO/IEC 17025 規格解説と運用セミナー(東京) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	東京	¥33,000	¥66,000			6/26									
3	第80回 ISO/IEC 17025 規格解説と運用セミナー(東京) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	東京	¥33,000	¥66,000							11/5					
内部監査員養成セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4	第113回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000		5/20 21										
5	第114回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(大阪)	大阪	¥66,000	¥132,000			6/12 13									
6	第115回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000				7/9 10								
7	第116回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000						9/18 19						
8	第117回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000							10/16 17					
9	第118回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(大阪)	大阪	¥66,000	¥132,000								11/18 19				
10	第119回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000									12/17 18			
11	第120回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000											2/18 19	
12	第5回 ワンランクアップ ISO/IEC 17025 内部監査員セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000							10/28 29					
13	第6回 ワンランクアップ ISO/IEC 17025 内部監査員セミナー(2日)(東京)	東京	¥66,000	¥132,000												3/5 6
試験技術セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
14	第3回 ISO/IEC 17025リスクから考える試験、不確かさとトレーサビリティ(東京) —演習で学ぶ、試験の質管理、トレーサビリティと校正—	東京	¥33,000	¥66,000			6/2									
15	第4回 ISO/IEC 17025リスクから考える試験、不確かさとトレーサビリティ(東京) —演習で学ぶ、試験の質管理、トレーサビリティと校正—	東京	¥33,000	¥66,000									12/1			

# RMA 2025年度 対面型セミナー 開催予定表 2/2

※ 諸事情により日程は変更する場合がございます。

No.	対面型セミナー  ※3か月前からお申込み可能となります	会場	受講料 (消費税込)		2025年度											
					2025年						2026年					
					上期						下期					
					会員	非会員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
不確かセミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
16	聞いて、見て、やってよく分かる 2025 不確かセミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000	5/30											
17	現場で役立つ 2025 不確かセミナー:検査線・校正直線を用いた時の不確か評価(東京)	東京	¥33,000	¥66,000					9/26							
食品、微生物分野セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
18	第21回 食品・生物系試験所のための内部監査員養成セミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000								11/12				
臨床検査分野セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
19	第19回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京	¥49,500	¥99,000	5/15 16											
20	第20回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京	¥49,500	¥99,000					9/12 13							
21	第21回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京	¥49,500	¥99,000											2/13 14	
22	第1回 ISO 15189:2022 内部監査員養成(JIS Q 19011準拠)&マネジメントレビューセミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000				7/18								
23	第2回 ISO 15189:2022 内部監査員養成(JIS Q 19011準拠)&マネジメントレビューセミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000								11/28				
24	第3回 ISO 15189:2022 内部監査員養成(JIS Q 19011準拠)&マネジメントレビューセミナー(東京)	東京	¥33,000	¥66,000												3/13
25	第4回 臨床検査室のためのリスクマネジメントセミナー(演習あり) ～ ISO 15189, ISO 22367をより理解するため～(東京)	東京	¥33,000	¥66,000				7/4								
26	第5回 臨床検査室のためのリスクマネジメントセミナー(演習あり) ～ ISO 15189, ISO 22367をより理解するため～(東京)	東京	¥33,000	¥66,000								11/14				
27	第1回 臨床検査室のための精度保証セミナー(不確かさを含む)(東京)	東京	¥33,000	¥66,000			6/20									
28	第2回 臨床検査室のための精度保証セミナー(不確かさを含む)(東京)	東京	¥33,000	¥66,000									12/12			
製品認証セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
29	第2回 ISO/IEC 17065 規格解釈と製品認証(東京)	東京	¥33,000	¥66,000					8/22							
30	第3回 ISO/IEC 17065 規格解釈と製品認証(東京)	東京	¥33,000	¥66,000												3/27

# RMA 2025年度 オンラインセミナー 開催予定表 1/2

※ 諸事情により日程は変更する場合がございます。

No.	オンラインセミナー  ※3か月前からお申込み可能となります	会場	受講料 (消費税込)		2025年度											
					2025年						2026年					
					上期						下期					
					会員	非会員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月

## 規格解説セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	第1回 はじめてのISO/IEC 17025(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000	4/17											
2	第2回 はじめてのISO/IEC 17025(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000						9/30						
3	第23回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000	4/24											
4	第24回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000			6/6									
5	第25回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000					8/5							
6	第26回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000							10/1					
7	第27回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000									12/9			
8	第28回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000											2/6	
9	第19回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000		5/13										
10	第20回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000				7/3								
11	第21回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000						9/3						
12	第22回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000							10/23					
13	第23回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000										1/15		
14	第24回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000											2/26	

## 内部監査員養成セミナー

					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
15	第13回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(2日) — ロールプレイによる指摘演習 —	オンライン	¥66,000	¥132,000					8/20 21							
16	第14回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(2日) — ロールプレイによる指摘演習 —	オンライン	¥66,000	¥132,000								11/26 27				
17	第15回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(2日) — ロールプレイによる指摘演習 —	オンライン	¥66,000	¥132,000												3/17 18

# RMA 2025年度 オンラインセミナー 開催予定表 2/2

※ 諸事情により日程は変更する場合がございます。

No.	オンラインセミナー ※3か月前からお申込み可能となります	会場	受講料 (消費税込)		2025年度											
					2025年						2026年					
					上期						下期					
					会員	非会員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
試験技術セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
18	第3回 ISO/IEC 17025のキーポイントへの取り組みとマネジメント(半日) —試験、不確かさとトレーサビリティ、リスクとマネジメント—	オンライン	¥16,500	¥33,000					8/4							
19	第4回 ISO/IEC 17025のキーポイントへの取り組みとマネジメント(半日) —試験、不確かさとトレーサビリティ、リスクとマネジメント—	オンライン	¥16,500	¥33,000										1/26		
20	第7回 オンラインで学ぶゲルマニウム検出器によるガンマ線スペクトロメトリ(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000			6/5									
21	第9回 試験所における計量トレーサビリティの確保と内部校正の利用(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000						9/9						
22	第10回 試験所における計量トレーサビリティの確保と内部校正の利用(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000										1/22		
23	第7回 試験所(化学分野)における精度管理の基本的な考え方(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000							10/2					
24	第8回 試験所(化学分野)における精度管理の基本的な考え方(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000												3/12
不確かさセミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
25	聞いて、見て、やってみよう 2025 不確かさセミナー	オンライン	¥33,000	¥66,000								11/21				
26	現場で役立つ 2025 不確かさセミナー: 検量線・校正直線を用いた時の不確かさ評価	オンライン	¥33,000	¥66,000												2/27
食品、微生物分野セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
27	第1回 食品等の理化学試験結果が妥当であるための要件	オンライン	¥33,000	¥66,000		5/28										
28	第2回 食品等の理化学試験結果が妥当であるための要件	オンライン	¥33,000	¥66,000							10/22					
29	第7回 微生物試験結果が妥当であるための要件	オンライン	¥33,000	¥66,000				7/23								
30	第8回 微生物試験結果が妥当であるための要件	オンライン	¥33,000	¥66,000												2/4
臨床検査分野セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
31	第1回 はじめてのISO 15189(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000	4/25											
32	第2回 はじめてのISO 15189(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000							10/3					
33	第1回 ISO 15189:2022 規格概要解説オンラインセミナー	オンライン	¥33,000	¥66,000					8/1							
34	第2回 ISO 15189:2022 規格概要解説オンラインセミナー	オンライン	¥33,000	¥66,000							10/24					
35	第3回 ISO 15189:2022 規格概要解説オンラインセミナー	オンライン	¥33,000	¥66,000										1/16		
36	第1回 臨床検査室のためのリスクマネジメントセミナー ～ ISO 22367の基本的なプロセスを理解するため ～(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000		5/23										
37	第2回 臨床検査室のためのリスクマネジメントセミナー ～ ISO 22367の基本的なプロセスを理解するため ～(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000						9/5						
38	第3回 臨床検査室のためのリスクマネジメントセミナー ～ ISO 22367の基本的なプロセスを理解するため ～(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000										1/30		
マネジメントセミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
39	第12回 オンラインで学ぶラボラトリのリスクマネジメント(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000			6/10									
40	第13回 オンラインで学ぶラボラトリのリスクマネジメント(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000							10/7					
41	第14回 オンラインで学ぶラボラトリのリスクマネジメント(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000												2/17
製品認証セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
42	第3回 オンラインで学ぶISOによる製品認証と認証スキーム(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000			6/18									
43	第3回 オンラインで学ぶISO/IEC 17065 製品認証とファンクショナル・アプローチ(半日)	オンライン	¥16,500	¥33,000									12/5			
試験所経営セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
44	第1回 エフェクチュエーション(半日) ～事業開発の実践理論、実証研究から見出された5つの原則～	オンライン	¥16,500	¥33,000				7/14								
45	第1回 VUCA(不確実)時代の人材育成(半日) ～従来発想の人事制度は効果なし、人が育つマネジメントの本質を追求する～	オンライン	¥16,500	¥33,000												2/2

# 事務局だより

## RMA 会員年会費納入の御礼

本年度(2025 度)も RMA 会員年会費納入をいただきましてありがとうございます。  
2025 年度もセミナー会員の皆様には引き続き安価な会員価格で内容を充実したプログラムをお届けいたします。  
多数のご参加をお待ちしております。

## 臨床検査室向け相談コーナーをご活用ください

臨床検査室におけるマネジメントシステム構築において悩みごとはありませんか?  
RMA では2025年5月より、「臨床検査室向け相談コーナー」を開設しています。

ご相談の担当は、RMA 理事の関 顯(せき あきら)が務めております。関理事は ISO 15189 認定審査員でもあり、衛生検査所においてマネジメントシステム構築の経験もございます。日程などの詳細は RMA のウェブサイトの臨床検査室向け相談コーナー ([https://rma.tokyo/pdf/HP\\_15189.pdf](https://rma.tokyo/pdf/HP_15189.pdf)) でご確認ください。

## セミナー開催日変更のお知らせ

前号(RMA Plus No.21)でお知らせいたしましたセミナースケジュールに1件変更がございます。  
<日程変更対象セミナー>

第 4 回 ISO/IEC 17025 のキーポイントへの取り組みと マネジメント  
～ 試験、不確かさとトレーサビリティ、リスクとマネジメント ～

(変更前)2026 年 1 月 19 日(月) → (変更後)2026 年 1 月 26 日(月)

開催予定表を P.6~P.9 に掲載していますのでごらんください。

なお、セミナー開催予定は RMA ウェブサイトのトップページ(<https://rma.tokyo>)の「セミナー予定表」でもご確認いただけます。また、セミナーの追加や変更がある場合はウェブサイトで随時お知らせします。

## 編集後記

この夏、大阪万博に行ってみようかと計画しています。  
万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」  
とのこと。日本や世界の国々がこのテーマに向けて  
どのような取り組みを行っているのか、知る良い機会  
になりそうです。今年の夏も酷暑となりそうですが  
暑さに負けず楽しんで来たいと思います。

事務局 編集担当 中澤

発行:一般社団法人 RMA  
表紙写真:事務局職員撮影

東京都品川区西五反田1丁目11-1  
アイオス五反田駅前 502号

☎ 03-6417-3400

✉ [jimukyoku@rma.tokyo](mailto:jimukyoku@rma.tokyo)

🌐 <https://rma.tokyo>